

原著 (邦文)

●平成19年度 (2007.4~2008.3) ●

●1.小児病棟での病室改修工事におけるアスペルギルス感染予防対策

橋井佳子, 楠木重範, 滝沢祥子, 時政定雄, 虫明聡太郎, 太田秀明, 大藺恵一
日小血会誌, 21 (2) : 84-87, 2007.

●2.RIST後再発に対してドナーリンパ球輸注による再寛解導入に成功した急性骨髄性白血病の乳児例

楠木重範, 佐野弘純, 滝沢祥子, 時政定雄, 橋井佳子, 太田秀明, 原 純一※, 大藺恵一
日小血会誌, 21 (3) : 125-129, 2007.

●3.初発時stage I で再発をきたした卵巣若年性顆粒膜細胞腫 (juvenile granulosa cell tumor : JGCT) の一例

滝沢祥子, 河本浩二, 楠木重範, 時政定雄, 橋井佳子, 太田秀明, 草深竹志※, 米田光宏※, 福澤正洋※, 原 純一※, 大藺恵一
小児がん, 45 (1) : 41-45, 2008.

●4.胃原発diffuse large B-cell lymphomaの2小児例

太田秀明, 伊集院育子, 滝沢祥子, 楠木重範, 時政定雄, 橋井佳子, 米田光宏※, 福澤正洋※, 大藺恵一
小児がん, 45 (1) : 46-50, 2008.

●5.再発Wilms腫瘍2例に対する大量化学療法

楠木重範, 滝沢祥子, 時政定雄, 橋井佳子, 太田秀明, 米田光宏※, 福澤正洋※, 草深竹志※, 原 純一※, 大藺恵一
小児がん, 45 (1) : 61-65, 2008.

●6.小児腫瘍性疾患治療後患者の晩期障害の現状

三善陽子, 太田秀明, 時政定雄, 難波範行, 橋井佳子, 恵谷ゆり, 虫明聡太郎, 大藺恵一
日本内分泌学会雑誌, 83 (suppl) : 190-193, 2007.

●7.胆道閉鎖症術後の肺高血圧症

木村拓也※, 井原欣幸※, 佐々木隆士※, 長谷川利路※, 上野豪久※, 小垣滋豊, 虫明聡太郎, 福澤正洋※
小児外科, 40 (1) : 72-77, 2008.

●8.表皮母斑様の皮疹を呈した小児皮膚筋炎

高橋祐史※, 樽谷勝仁※, 佐野栄紀※, 片山一朗※, 沖永剛志, 富永康仁, 矢野登志恵※
皮膚病診療, 29 (5) : 575-578, 2007.

●9.病 (後) 児保育における利用者とそのかかわりに関する活動

高橋清子※, 永井利三郎, 稲田 浩※, 塩見正司※, 高田慶応※, 藤丸李可※, 木野 稔※, 里村憲一※, 鈴木美智子※, 田辺卓也※, 田川哲三※
保育と保健 (Japanese Journal of Well-being for Nursery-schollers), 13 (2) : 42, 2007.

●10.てんかん接種基準案による前方視的アンケート調査（最終報告）— 難治なけいれん発作をもつ小児に対する予防接種実施に関する多施設共同調査 —
伊予田邦昭※, 栗屋 豊※, 松石豊次郎※, 永井利三郎, 田辺卓也※, 栗原まな※, 山本克哉※, 前川喜平※
脳と発達, 39 (6) : 456-458, 2007.

保育所における気になる子どもの特徴と保育上の問題点に関する調査研究
池田友美※, 郷間英世※, 川崎友絵※, 山崎千裕※, 武藤葉子※, 尾川瑞季※, 永井利三郎, 牛尾禮子※
小児保健研究, 66 (6) : 815-820, 2007.

●11.育児期にある母親の育児満足感に影響する因子 — 子育て不安の認識の有無による違い —
藤井加那子※, 永井利三郎
小児保健研究, 67 (1) : 10-17, 2007.

●12.フォンタン型手術後の子どもの「生活機能」の検討 — 保護者へのインタビューより —
吉川彰二※, 永井利三郎, 小垣滋豊, 福嶋教偉※
小児保健研究, 67 (2) : 315-321, 2007.